新京日日新聞
夕刊
一月十二日（金）

滿鐵改組問題の檢討（一）

特務部案は對滿投資に穩當なり

岡本理治

往年遼東半島還付に際し、明治大帝の御製の和歌がある

執る棹の心永くも漕寄らん　蘆間の小舟障りありとも

吾等は此聖旨を緬想する時、心に深く刻まるる感激を感ずる、苟しくも日本人ならば此聖旨を思念すれば吾等と感を同じくするものと信ず、此聖旨に背き自己の小利小慾の爲め滿洲經綸の正善なる發達を阻碍するものあらば天譴を蒙ること必定である

×

私は軍部にも滿鐵にも局外者である故に特務部案なるものを見たこともなく又見ることも出來ない、只新聞紙上に散見する報道と消息通の話により特務部案なるものは私が十月廿八日より三回に亘り滿日に掲載せし拙稿の中に想察せし如く「軍司令官を滿洲經濟の受託者とし其れに直隷する經濟參謀部が滿洲經濟を統轄して原動的機關として立ち、之に隨伴してホールディングコンパニーが經濟の自動的方面即ち日常の企業事務の指導に當り、其必要上企業財務を掌理し、從來滿鐵より分離せし傍系事業に加へて鐵道、炭礦等をも獨立の會社とするもの」なることを推察し此の意味を根據として本論文の論旨を進めたいと思ふ

×

伊太利の黑シャツ宰相ムッソリーニは最近同業團体會議に於て「社會主義と自由主義とを越へコーポラティヴィズム（同業團体主義）が新綜合を創造する」と獅子吼して大喝采を博してゐる、此は非常に暗示に富みたる考へ方である、此思想の中にはテクノクラシー的傾向が明に現れしゐる、ムッソリーニは歐洲文化か世界文化の覇權を奪回する爲めに伊太利が率先して、之を實現すると想つてゐるらしいが、是は伊太利の感情にのみ即せる考へ方と思ふ、日本內地には或は多少參考となるかも知れないけれ共新開國殊に滿洲には之を適用し得られない、何故となれば伊太利は中小工業と農業を主幹とさせる經濟的考朽件に陷れる國であるからである、今や世界の傾敏なる經濟頭腦は皆統制經濟に向つてゐるが、舊開國は經濟の老朽的複雜件の爲め之を敢行することを得ない、之に反して新開國は滿洲其他に於て凡に統制經濟を敢行する、滿洲に於て行はるべきは滿洲と同樣統制經濟である、是がテクノクラシー的傾向に最も良く順應し滿洲の地德に適合するものである

×

伊太利の同業團体主義はムッソリーニの意圖に於ては社會主義の共同的傾向と自由主義の個別的傾向を渾融せしものを目標とせるものと思はるれども此同業團体主義は伊太利のファシストありて初めて其妙用を見ることを忘れてはならぬムッソリーニは決して同業團体會議に伊太利經濟の支配權を與へた譯ではない同業團体は經濟の自動的方面に關與するのみにて經濟の原動的統轄方面はムッソリーニを中心とするファシストのブレーン、トラストによりてなさるることは儼然たる事實である

滿洲の統制經濟は同業團体會議に代ふるにホールディングコンパニーを以てし、同業團体には滿鐵を分解せし各特殊會社が之に當るのである、滿洲にはファシストはない故、三位一体の中心なる軍司令官が之に當ることとなる、此場合軍司令官のブレーン、トラストは當然經濟參謀部である　何んとなればブレーン、トラストは誠の實力者に隸屬せざれば其機能を完全にせざるからである、伊太利にてブレーン、トラストがファシストに屬し、米國にて此が大統領ルーズベルトに屬し、ユー、エス、スチール會社に於て此がモルガン商會のバイイング、デパートメント即ち證券購買部に當るのは之が爲めである

滿洲國金融の概況（三）

關東軍特務部　小池寛

又各種の僞造紙幣も澤山あり出來の良い惡いで値段が異つて居た。然し國籍に依つて分類すると日本人は朝鮮銀行券（金票と呼ばれてゐる）を使用し、支那人は主として各省官銀號票、ハルビンでは哈大洋と稱せられる支那銀行票を使用してゐた。然し滿洲國では支那との取引（之は昔から對外的取引であつた）の爲、上記の樣な不換紙幣は流通出來ないので銀貨が流通して居た、それも一樣ではなく營口では現大洋錢と云つて支那の銀貨が流通する外振替勘定である過爐銀と云ふ「世界無比の記帳貨幣制度」が行はれ、安東縣では鎭平銀と云ふ大屬跡銀が標準となつた

右の特別地帶を除けば全滿洲は全く不換であつて價値全く不安定な紙幣が流通して居た地方である

この實情を知らぬ人は滿洲も支那と同樣の貨幣國であると考へて居るやうであるが、それは實際を知らぬものである

唯何かの機會に紙幣の代りに現銀貨や金貨が手に入れば直ちに死藏して仕舞ふと云ふ習慣はあつた、然し之は人間共通の性質であつて法律の行はれない國は何處でも此通りである、否如何なる文明法治國であつても安くなる虞れのある又は高くなる見込みのある貨幣を早く手放して安定せる貨幣を持ちたいと云ふ事は同樣である。過般の日本の弗買も其一つの現れであり、外國爲替業務は之を目的として居るから考へれば別に珍らしい事ではないのである

之等の澤山の種類の紙幣が皆自分々々の立場と都合から發行され回收されてゐて何等の統制が無かつた、從つてそれ等の紙幣は皆異つた價格を持ち、又其値段が刻々動いて居たのである。人民が如何に不便であつたか想像に餘りあるものがある。然し各地到る處に澤山の錢屋街頭に屋臺を出して居るものから錢莊、錢舖銀行及び錢鈔取引所等があつて相場が立つので、生れ落ちから其中に育つて居る支那人滿洲人は巧に其相場の間を利しつゝ別に不便とも考へずに生活を立てゝゐるのである、この貨幣相場に對する彼等の生れつきの才能と一般日本人のそれと比べると到底日本人は太刀打は出來ない事は明かである

話は少し橫道にそれるが日本の從來の對滿投資の失敗の最も重大な原因は此混亂せる貨幣制度の中へ正規の日本貨幣を入れたと云ふ事にある、日滿經濟統制の上から考へて滿洲國の貨幣制度を如何にすべきやと云ふ事は深く考へねばならぬ事である、つまり日滿間に貨幣相場の變動が生じ得るやうな制度を殘して置く以上、日本の資本は從來の例に鑑みて滿洲へは容易に入らず又强ひて入つても結局この貨幣相場の變動の爲めであつた事業計畫も水泡に歸す虞れなしとしないのである

滿洲國は躍進する（五）

外交部宣化司長　川崎寅雄

農業の開發

（一）農産業　滿洲國々民經濟は農を以て其の根幹とす而して農業增殖の目標は外國に依存する農産物の自給を圖ると共に一般農産物の輸出に努め以て農民大衆の福利を增進し其の生活を向上せしめんとす、農業經營の基幹となす大豆、高粱、粟、玉蜀黍に付ては之が栽培に指導奬勵を加へ品種の改良と其の增殖を圖る、棉は栽培面積三十萬町歩、繰棉年產額一億五千萬斤に達せしむ、小麥は栽培面積二百三十萬町歩、年產額二千萬石に達せしむ、煙草、麻類、落花生、胡麻、布、甜菜、果樹、蔬菜等の栽培並柞蠶の飼育を奬勵して農業經營並農家經濟の福利を圖る

（二）畜産業　滿洲國の畜產は其の量豐富なるに拘はらず資質劣等なるもの多く資源としての價値低きに憾み有り仍て其の資源の開發は家畜頭數の增加と共に品種の改良を行ふを以て主眼とす

（三）林業　林業は森林の濫伐を抑制し之が保護增殖に努め合理的經營に依つて林力の保續を圖るを主眼とす舊態たる林場權の發放は暫く之を中止し今後五ケ年を期して林場權の整理を行ふと共に主要森林の基礎調査を行ひ國有林を規整しつゝ合理的經營の基礎を確立せんとす、國有林の經營は國營を原則とし必要に應じ其の他の形に依つて之を行ひ公有林私有林は政府監督の下に夫々合理的經營をなさしめ又一面造林を奬勵し林業發達を圖るものとす

（四）水産業　漁業並製鹽業の發展

鑛工業の振興

鑛產資源を開發し基礎工業及國防工業の確立を圖り國民經濟を豐富ならしめ國富を增大せしむるを以て方針とす、石炭は諸炭鑛を統一し合理的生產と供給とを行ひ以て低廉豐富なる燃料を提供すると共に輸出の增進を圖る、國防鑛產資源は原則として特殊會社をして其の鑛業權を確保せしめ以て無統制濫堀を戒むると共に其の開發に便す、砂金及金鑛は國有のものと然らざるものとに區分し國有以外のものは之を一般に開放す、左記工業は國內需要に伴ひ所要の統制の下に逐次發達せしむ

金屬工業、機械工業、油脂工業、パルプ工業、曹達工業、酒精工業、柞蠶工業、紡績工業、製粉工業、セメント工業、醸造工業

電氣事業は統一經營を行ひ豐富低廉なる電力を供給す、工業の健全なる發達を促進し施設集中の利益を圖る爲左の地方に工業地區を設定す

奉天、安東、哈爾賓、吉林附近

金融の整備

舊軍閥の秕政中其の害毒の大なりしは紙幣の濫發片紙の流行なりしに鑑み政府は建國當初の既定方針に基き國幣の流通と其の價値の維持に努め以て金融の基礎を鞏固たらしむると共に一般的に信用制度を改善し流通經濟の暢達を圖る

（一）滿洲中央銀行は速に附業を整理し通貨の調節安定を計り專ら金融の統制に任ず

（二）產業組合　金融組合等各種庶民金融機關並一般金融機關の整備を計り之に對し適當なる助成並に取締の方法を講ず

（三）農工業の發達に資する爲め特種金融機關を設立し割增金附債券の發行を特許する等の方法により長期低利資金の供給を行はんとす

（四）彩票の發行は政府自ら之を行ふの外之を許可せず

日滿悲曲　生命線を行く（六十三）

（近く上演上映）　國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

滿洲里の獄め

憤慨と、失望と、不安と寒氣とが、佛一の身心を、責め苛んだ。しかし、その中でなほ、忘れることの出來ないのは、妻子の身の上であつた。

だが、案じてゐたその妻子よりも、危險は先づ、彼自身の身邊に、押し寄せて來たのである。

佛一は、兩手で頭を、かきむしりながら、冷たい床に身を投げ出して、暫らくの間、悶々續けた。

それから、物の三時間もたつ間、更に、何の音沙汰も無かつたが、やがて、廊下に足音が聞えた。そしてそれが室の前で止まつた。つづいて、ガチャ〳〵錠前を開ける音がした。

佛一はハッとして、思はず起き直つた。

やがて入つて來たのは、一人の若い支那の士官と、それに從ふ四五名の兵士とであつた。そしてその兵たちは、手に〳〵銃劔を煌めかして、[illegible]へば、一突きだぞ！といふやうな凄い權幕を見せてゐた。

しかし佛一は、少しも恐れる色なく、いきなり士官に對つて、談判を始めた。

「僕は、なんだつて、こんな處へ監禁されるんだ。そんな不法な處分をうける覺えは無い。早く出してくれ、僕は普通の旅客なんだ、滿洲里在留の日本人だ！」

すると士官は、佛一の急き込む樣子を、冷やかに尻目にかけながら。

「取調べのすむまで、釋放することは出來ない！」と臆もなく言ひ放つた。

その士官は、日本へ留學をしてゐたことでもある男とみえ、流暢な日本語を使ふのであつた。

「取調べとは——？　全體、何の取調べだ。取調べを受けるやうな、怪しい者では無いぞ！」

「默れ！　白ばくれるな。あの男が何もかも申立て居るんだぞ！」

士官は怒鳴つた。兵たちは、一度に、銃劔を取り直した。

佛一は、何が何だか、サッパリわからなくなつてしまつた。

「あの男——が、何を申立てたと云ふんだ？」

「おまへは、我が軍隊の機密を探るためにやつて來たんだらう。滿洲國の獅め！」

「馬鹿！　出鱈目も宜い加減にしろッ！」

「楠本が證人だ。おまへの素性を、楠本自身の口から申立てたのだ」

「嘘だ！　楠本を呼べ。黑白を明かにしてやる」

「その楠本は、もう釋放した。おまへと違つて、彼は、案外正直な男であつた」

士官は冷笑した。

さては、楠本のために、一ぱい喰はされたのかと、佛一は足摺りして口惜がつた。初めから油斷のならない男、だとは思つてゐたが、若し士官の言ふ處が、眞實だとすれば果して何がために、自分を無實の罪に突き落さうとするのか、その眞意がわからない。

假に、自分が釋放されたいために、當場のがれの出鱈目を言つたとすれば、苟くも日本人でありながら、同胞を賣つて、身の安全を圖るなんて、何といふ卑劣漢だらう。

と、憤慨はしてみても、當人は既に釋放されて了つたものとすれば、今更、どうすることもできなかつた。

何處に、陷穽があるかも知れない——一寸先は闇だ。それが運命だ。

佛一は、思ひもよらぬ災禍で、たうとう虜に、捕はれの身となつた。

僅か一尺四方位の小窓の、鐵の格子を漏れて來る、外の光線だけが彼と、世間との、一縷の、つながりであつた。

しかもその光りは、徒らに彼の心を、妻子への、あこがれに誘き寄せる嘆き、悲しみ、あせり、悶への種であつて、何等の希望をも其處に見出すことはできなかつた。

「坊や！　靜子！　あゝ俺は——俺はどうなるのだ！」

佛一は、床板を蹴つて、冷たい運命を呪つた。

三月一日の盛儀に秩父宮殿下御參列か

鄭總理または丁交通總長赴日

正式に言上の豫定

來る三月一日滿洲國の一大盛儀に際し滿洲國としてはこの一大盛儀を今日あらしめた友邦日本に對しては最も感謝するところでこの盛儀に當り日本　天皇陛下の御名代として秩父宮殿下の御台臨を熱望、近く鄭國務總理又は丁交通部總長赴日の上右の旨言上の豫定である

執政親閲の下に

最初の觀兵式三月一日擧行

三月一日國軍の精鋭を選つて擧行される滿洲國最初の觀兵式には溥執政親しく臨場國軍の最高統帥者の資格で閲兵される筈で、當日の盛觀がしのばれる、尚觀艦式は同日松花江で擧行される

渡日說を打ち消す

丁交通部總長

滿洲國時局問題に就いて丁交通部總長は次の如く語る

滿洲國の重大國策に就いて二三日前から色々新聞紙に出てゐるやうですが

＝執政＝　執政の日本皇室御訪問、鄭國務總理の渡日も新聞に出てをりましたが政府の方としては全く根も葉もないことでどこからあんなことが出たのかと思つてをります、先のことは判りませんが今のところではそんな計畫はありませんが丁公使が病氣の故をもつて辭表を政府へ提出してゐることは事實ですが私がその後任になつてゐるといふことはこれも新聞辭令にすぎません、政府から

＝交涉＝　があれば又その時によく考へます今ではなんとも思つてをりません

重大國策實施の

手續きを協議

けふの參議府會議

十二日午後二時から國務院會議室で緊急參議府會議開催され、某重大國策實施に關する手續に就て協議が行はれた

政民提携問題

政友内部で行惱む

〔東京國通〕政民提携問題は薦膽の懇談會で再度懇談の話合成つたが種々支障起り殊に政友側深澤豊太郎氏が反對演說を爲して以來反對氣運濃厚となり連繫阻止の劃策を爲し鈴木總裁亦氣乘り薄で提携論者も遠慮氣味となり、約束された第二回會合の日取も未定で、催されても此情勢では單なる返禮の程度を出でまい、之と別に議會振肅委員の延長として連繫運動を企てられる向もあるが、正式成立は豫期されて居らぬ

齋藤首相の議會演說骨子

〔東京國通〕齋藤首相の議會演說は十九日の閣議に附議決定を見る筈であるが大體左の如くである

一、外交問題　滿洲國と緊密を圖り對支、對ソ關係に善處し協和外交の確立を期す

一、財政、經濟問題　國防と財政の調和を圖り五相會議の趣旨を尊重し明年度の豫算を編成した、軍事費の多くなれるは一九三五六年の國際的危機を控へてゐる爲めである

一、農村關係　内政會議の申合せにより農村精神の作興、農村共同組織の發展、肥料統制、農村負擔の輕減、蠶絲對策等の具体案を作成し追加豫算として今議會に提案の意向である

一、政界の淨化　政府は議員法と選擧法の改正案を提案して政界の廓淸を期す

一、思想問題　思想對策委員會を設置し、矯正對策の徹底を期す

一、教育問題　内政會議に諮り其の徹底を期す

海軍辭令

〔東京國通〕海軍辭令

軍令部出仕　海軍大佐　中杉久治郎

海軍大學教官兼官を命ず

佐世保鎭守府　海軍大佐　渡部德四郎

待命被仰付

陸相靜養中の對議會策

兩三日中に決定

〔東京國通〕荒木陸相靜養中の議會對策を如何にするか、兩三日中に柳川次官以下會見して決定するが、荒木陸相は來月中旬には議會出席可能であるから荒木陸相に異存なければ

一、陸相代理を置かずして陸軍に對する質問の大綱に對しては齋藤首相から答辯し細目は土岐次官、石井參與官、山岡軍務、小野寺主計兩局長を政府委員として折衝せしめ荒木陸相の答辯を必要とする場合は適宜文書で答辯する

こととなる模樣である

米國艦隊いよく四月大西洋へ

今秋再び太平洋へ

〔ワシントン十日發國通〕一九三二年二月の海軍大演習以來太平洋岸根據地に集中されてゐた大西洋偵察艦隊並に太平洋戰鬪艦隊より成る米國艦隊は愈よ來る四月九日大西洋移駐を開始することに暫定的に決定して居るが同艦隊は其途中カリビア海で五月上旬に大規模の海軍大演習を行ひ次で六月上旬ニユーヨークのハドソン河に集合し、同所に於てルーズヴエルト大統領親臨の下に大觀艦式を擧行する計畫である、兩艦隊所屬各艦は觀艦式後大西洋岸の各根據地に分駐し、今秋再び大西洋で勢揃ひの上太平洋に歸還する豫定である

北支の平穩は卿等の力に俟つ

學良上海より何應欽に打電

〔天津十二日發國通〕張學良は此度何應欽並に黃郛に對し左の如き電報を發した

北支の今日の平穩を保ち得るは一に卿等の努力の賜にして余の感謝に堪えざるところなり、余は當分上海に滯留、目下のところ北上の意無し、北支の治安維持に就いては卿等の努力に俟つ

上陸することゝなつた模樣である

福州の事態萬一を慮り

我驅逐艦浦風同地へ急行

邦人保護のため

〔臺北十二日發國通〕福州の事態急迫を告げ、萬一を慮り馬公より驅逐艦浦風が邦人保護の爲め、十二日同地に急行することゝなつた、尚中央政府側海軍陸戰隊も愈よ福州に

僚艦四隻を率ひ

陳紹寬福州へ

〔上海十二日發國通〕海軍部長陳紹寬氏は十日早朝南京より來滬、吳淞に待機中の砲艦寧海に乘じ、僚艦四隻を率ゐ福州に急行!だが出發に際し如く語る

中央海軍は一兩日中に福州を接收せんとして居り、

日印條約草案印度側に提示

假調印は相當遲れん

〔東京國通〕新たに成立した日印通商條約に關し、目下兩當事者間に折衝草案作成に努力中だが十一日澤田代表より外務省への報告によれば十日我代表部はその作成せしドラフトを印度側に提示協議せんとしたところ、印度側は未だ準備完了せず、加ふるに關係連は目下カルカタに旅行中であり、ボーア代表は十三日にならねばデリーに歸らないため折衝は何等進捗しなかつた、從つて日印條約假調印は相當遲れる見込である、之に對し外務省では來る四月一日より對印棉布輸出の割當制が開始されるが故に、それ以前になる可く速かに一切の手續きを了し効力を發生せしめる樣之を樞府に御諮詢の手續を執らねばならぬとの方針を以て促進方に力めてゐる、若し三月迄に手續が間に合はねば何等かの辨法的措置を講ず可く、首腦部間で考慮中である、尙ほ澤田代表は假調印は遲くも廿五日迄に終了せしめ來る二月五日ボンベイ經由コロンボ發日本郵船歐洲航路筥崎丸で歸國の途に上る事となつた

對印綿布輸出統制に關し輸出業者の意見聽取

〔大阪國通〕對印綿布輸出統制の輸出業者を中心とする官民協議會は十一日午後二時半綿業會館に商工省武内局長、黑田課長出席、輸出業者の決定意見たる輸出組合を設け對印輸出割當は同組合に八割を充て、組合員外の輸出業者に二割を充てるといふ點につき說明したが、政府側は十二日更に紡聯代表と協議會を開き生產者側の對策を聽くので確答を避け、本省で生產、輸出兩者の對策を基礎として裁斷することとなつた

一方紡聯は昨十一日午後綿業會館に委員會を開き輸出統制生產者案を纏めたが、之に依ると紡聯と日本綿織物工業組合會が團體自身で權利行使を持つ組合を設定せんとするものである

アメリカから日本人絹の買注文

〔大阪國通〕日本人絹の世界市場への進出は各國業界の脅威の的となつてゐるが、昨年度製產高は遂に一億封度を突破して世界人絹界に脅威を與へたが折も折十一日世界一の人絹國アメリカより日本人絹の買注文が大阪の伊藤商事會社に舞込んだ、帝國人絹三百デニール毎月積五千封度と數量的には大したものではないが何しろ本邦人絹のアメリカ進出は常例のないことでもあり買手が世界一の人絹國だと言ふので當業者は大した鼻息である

米上院で酒類輸入增税可決さる

〔ワシントン十日發國通〕十日の上院で戰債不拂國よりの酒類輸入增税案は四十對三十九票で可決された

在滿警務機關改革

關係三省の意見異なり

結局出先の報告を待て決定

〔東京國通〕在滿警務機關改革問題に就き近く外務、陸軍、拓務の三省會議開催最後的裁斷を下すことゝなつて居るが

一、外務省では十年度以降は領事警察官として警務機關は大使館の統制に置き度い

一、關東軍、警備機關は憲兵隊と密接な關係があるから領事館内に警務部を置き部長は憲兵隊長兼任とするが妥當である

一、拓務省、現狀維持で差遣ね

との意見で皆夫々異つて居るので三省は出先よりの報告を得て協議決定する

庫券一億元發行

關税收入擔保の

〔南京十一日發國通〕孔財政部長は十日の中央政治會議に對し民國二十三年度の關税收入の一部を擔保とする庫券一億元發行案を提出原則を承認された、更に立法院に上程要求が通過せば二月一日より發行となるべく使途は主として中央銀行よりの借入金、地方の庫券の償還に當てるものである

滿鐵辭令

新京驛々務方　雇員　土倉尙元

同　松浦茂

社員非役規程に依り非役を命す（鐵道部勤務）（各通）

我居留民小學校に避難と決す

〔福州十一日發國通〕當地の我居留民は萬一の場合全部同地小學校に避難するに決し、陸戰隊も十二日上陸し警備に當る筈である

福州全市に特別戒嚴令

〔福州十一日發國通〕中央軍の進擊間近に迫つたので蔡廷楷氏は十二日より福州全市に特別戒嚴令を布く事となつた

川原少將等八市へ

第〇〇團第一次北滿見學者川原少將を始め一行三十六名は十一日午前六時來京、寬城子南嶺の戰蹟視察をなし、ヤマトホテル、太陽ホテル、向陽ホテルなどに分宿し十二日午前八時三十分發哈市へ向つた

人事往來

▲池田長康氏（貴族院議員）十一日午後三時二十五分着哈市から

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）十一日午後四時三十分發大連へ

▲福廣氏（双城堡々長）十一日午後五時發吉林へ

▲落合中佐以下〇〇名（關東軍自動車隊）十二日午前九時發奉天へ

▲尾崎中尉以下〇〇名（高射

福建問題の調停に

胡漢民氏乘出す

〔香港十一日發國通〕支那側消息に依れば西南派の元老胡漢民氏は福建時局の調停に乘出し、南京、福建双方に宛て軍事行動を停止して政治解決を俟てと打電する一方、廣西派の元老李宗仁、白崇禧氏に對しても至急當地に來り解決策を講ぜられん旨を打電した

遺書を殘して最後の決戰を企つ

蔡廷楷悲壯な決意

〔福州十一日發國通〕蔡廷楷は福州近く迫れる中央軍を福州古田線における陣地に引きつけ最後の決戰を行ふべく既に遺書まで作成し悲壯な決意を以て督戰してゐる、目下十九路軍の勢力は福州古田間に三萬、漳州、泉州に一萬五千と稱して居る

米穀証券七百萬圓賣却さる

〔東京國通〕最近日銀に對する公債買入れ要望が旺んとなつたので、十一日米穀證券七百萬圓を賣却し、日銀手持は六千萬圓に減少したが、之も間もなく出盡す模樣である

長期取引場株式

一月一日現在

〔東京國通〕東株調査＝一月一日現在長期取引場株式時價總額

銘柄　二三三種

總株數　九九五、〇〇〇株

時價總額　五、三六三、四一〇、〇〇〇圓

前月に比し三億二千二十五萬圓の增加である

▲砲兵〇〇隊　同上昂々溪へ

▲蛯子少佐（停車場司令部）同上奉天へ

▲江原哈爾賓稅關長十一日午後三時二十五分來京國都ホテル投宿中十三日午前八時三十分歸任の豫定

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊　一九片一六分二

同先限　一九片四分一

孟買銀塊　西留比八分一

紐育銀塊　四四仙000

米英爲替　五弗〇九仙000

米日爲替　三〇弗三七仙

米支爲替　三四弗三七仙

スチール株　四九弗000

アナゴンダ株　一四弗000

▲米市俄古小麥

現物　一〇仙一〇

一月限　一〇仙八二

三月限　一〇〇仙九九

五月限　一〇仙六

七月限　一〇仙三〇

九月限　一一仙三九

十二月限　一一仙五

▲印棉　昨比四〇（高値）

五月限　八五仙二オ一

七月限　八三仙四分三

九月限　八四仙八分五

ブローチ　一九六留比

オームラ　一七九留比

ベンゴール　一四〇留比

▲上海標金

昨止　六六四〇　六九四〇〇

高値　八四〇七　九三〇〇

安値　八三三　九二一〇

本寄　九三〇〇　九一〇〇

歩値　九四五〇　九〇〇〇

▲上海日本向

第一回　一三七五　一三三五〇

第二回　一三三六七五　一三三五

▲上海倫敦向

買値　一志四片〇〇

賣値　一志四片一六分一

▲上海紐育向

賣値　三四弗〇〇

買値　三四弗八分一

▲上海滙金建

日本向　二一〇弗四分三

倫敦向　一志三片八分七

紐育向　三三弗三分一

▲大連金鈔票

現物　一一七一〇〇　一一六八〇

寄付　一一七一五〇　一一七三〇

●近●先

引値　[illegible]

▲大連上海向

出來高　一三五九

▲大連煙台向

▲阪神日米爲替

第一回　三〇弗八分一　三〇弗八分三

▲阪神日英爲替

賣値　一志二片一六分三

買値　一志二片四分一

各地市場

▲大阪株式

大株　一三四九〇　一三三四〇

大新　一三九〇　一三九八

▲同短期

新　一四三六〇　一三三〇〇

▲大連株式

新　一三六〇　一三二一〇

▲大阪三品

先　三〇六四〇

▲大阪棉花

▲大阪期米

▲仁川期米

▲横濱生糸

▲神戸豆粕

▲カルカツタ麻袋

▲大連特產

現物

●豆

●豆油

●高粱

●大豆

新京市況

特產　現物　出來

大豆

高粱

包米

小豆

鈔　先物

銭鈔

鈔票對金票

現大洋對金票

國幣對金票

現大洋對鈔票

山口縣人各位に告ぐ

建國後最初の總會並に新年宴會を左記の通り開催致しますす同人御誘ひ合せ奮つて御出席下さいますやう又新たに御入會の方は豫め御申込み願ひます

一、日時　一月二十一日（日）午後五時

一、會場　開化　日本橋通

一、會費　金五圓　當日御持參の事

日本橋通八二（中野洋行内）

山口縣人會

電話三二二〇番

殖ゑるは殖ゑるは 新京附屬地の人口
一昨年末に比し内地人のみで 八千八十八人增加

人……人……人新京附屬地の人口は事變以來超スピードで增加してゐる、今新京署統計係の調査による本年一月一日現在の總人口は五萬一千一百三十八人、總戸數八千六百四十二戸で、一昨年末月に比する人口一萬四百十八人、戸數一千四百十四戸の激增を示してゐる。中内地人は二萬三千七百十五人、内男一萬三千三百二十一人、女一千三百九十四人、朝鮮人二千五百九十四人、内男一千四百五十八人、女一千百四十四人、滿人二萬四千三百五十六人、内男一萬九千五十五人、女五千三百一人、外國人四百七十一人、内男二百五十人、女二百二十一人で一昨年に比し增加は八千八十八人、朝鮮人百人滿人三千九百九十三人のいづれも增加で内地人の增加は實に目覺しいものである。これに比し外國人は二人の減である、昭和六、七、八の三ヶ年間の十二月末日の增減を見ると左の如くである

人口

	内地人	朝鮮人	滿人	外人	合計
六年十二月末	一〇、一六一	一、八〇七	一〇、一七七	五二一	二二、六三六
七年十二月末	一五、六二七	二、四九四	二二、一六二	四四八	四〇、七二九
八年十二月末	二三、七一五	二、五九四	二四、三五六	四七一	五一、一三六

戸數

	内地人	朝鮮人	滿人	外人	計
六年十二月	二、三五五	四〇三	二、八四〇	一三六	五、九一四
七年十二月	三、四八〇	五一九	三、一一一	一二八	七、二三八
八年十二月	五、〇三五	四四七	三、〇四九	一三三	八、六六四

探偵小說を地で行く 外人怪死事件

【横濱國通】午前十時半横濱市山下町ホテル、ニューグランド前公園寄海岸で外人の死体を發見、取調の結果、東京市有樂町三信ビル内イギリス人會計士アルフレッド、コップ(四二)と判明したが、死因は他殺か泥醉して墜落したものか不明で當局は死因取調中である

【横濱國通】英人コップ怪死事件は探偵小說さながらの怪死事件として大きな衝動を捲き起してゐるが、目下のところ自殺か他殺か判定は充分に出來ない情態である、コップは同夜酒に醉ひ、ホテルニューグランドに現れたのは夜の十時でロビーの片隅に横になつて寢込み他の外人連が全部引揚げた十一時になつても未だ眠さめのでボーイが起しに行つて午前零時四十五分漸くホテルを出たものであるが、午前零時五十五分にコップの腕時計が停止して居り、この時間に海中に落ち込んだものと推定される

推定される時間まで僅か十分間の時間しかなく、この間銃殺の上海中に投ずることは不可能と認定されるに至つた但し加藤刑事課長の指揮する搜査本部では未だ之を以て自殺と斷定せず、引續き活動を繼續してゐるが、コップの足取り一切が判明したに拘らず死因は依然謎とされてゐる

他殺と斷定

【横濱國通】怪死事件の英人コップは解剖の結果、他殺と斷定されるに至つたが、兇行の原因と目されるのはコップを中心とする六人組の賭博事件らしく、コップの外四人の外人と一人の日本人が參加して大掛りな賭博をなし、コップが大勝した爲問題を惹起したものゝ如く、容疑者として外人二、三名を引致し取調中であるが、その中横濱居住のクルガなる者が右手に傷を受けゐる點からみても最も有力な容疑者と觀られてゐる

皇太子御誕生 祝賀饗宴 二月廿三日 豐明殿で

【東京國通】皇太子殿下御誕生祝賀宮中御饗宴は二月二十三日豐明殿で 兩陛下出御、東郷、西園寺兩大勳位、國務大臣、樞密院正副議長、貴衆兩院議長、元帥、清浦、若槻兩前官禮遇陸海軍大將、親任官等二百名と、特に各國大公使を召さるゝ筈である

在滿朝鮮人 無籍者 簡易就籍取扱

新京總領事館では在滿朝鮮人無籍者及び漏籍者の就籍手續に關し豫てより研究中の處此程具体案の作成を完了したので管内各民會に對し右の取扱事務を開始せしめたが、此の就籍法は全滿各地領事館にて其の地方事情に依り最も便宜に適切なるやうに立案されて稍々異點あるも原則方法は同一のもので手續費用は一件に對し二圓なるが貧困者にて自力なき者は警察署長には民會長の證明書さへあれば費用を免除する筈で就籍許可申請書手數料は二十錢を要すると

ペルーの我が移民團より 愛國機獻納資金を贈る

【東京國通】故國日本の非常時に南米ペルーの我が移民團より今回愛國機獻納資金として二萬圓を帝國飛行協會へ、又爆彈三勇士銅像建設基金として千七百圓を送つて來た

城内に 拳銃强盜

十一日午後五時二十分ごろ城内興運路趙有歲氏方へモーゼル、ブローニング拳銃を所持した二人組の强盜が表入口から押入り家人に拳銃を突付け脅迫し一室の溫突に押込み國幣、現大洋取混ぜ二百五十圓、金票百三十圓、鈔票七十圓、吉林官帖四十吊、衣類七十圓、を强奪逃走した、急報に接し首都警察廳では直に全市に非常線を張り犯人搜査を努めたが逮捕するにいたらなかつた

反ソヴエートの暴動 漸く鎭定す

昨年十一月頃から擡頭して居た在庫倫外蒙司法大臣ゴンボマタマイフを中心とする反ソヴエート運動は十二月中旬に至り遂に

『爆發』 蒙古軍の一部赤軍の一部と策應庫倫一帶に叛亂を起したがソ聯政府はサンベースに精銳なる赤軍を集中交戰後叛亂を鎭定したが双方共負傷者續出、叛亂軍は雪崩を打つて國外に逃走中である、尚最近外蒙サンベースより滿洲國に避難せるブリアート人並びにチェツロ人の齎す情報によれば内亂の詳報は左の如きものである、即ち擁てソヴエート政權を喜ばざるゴンボマタマイフ司法大臣は醫學博士ナムサリン及び蒙古軍聯隊長バタマイフ等と謀じ蒙古軍、赤軍の一部並びに勞働者約二千名を使嗾、政權の顚覆を圖りソ聯一要人猶太人及蒙古人四十名を慘殺した、暴動起るや國境キャフタに駐屯の赤軍騎兵三千、飛行機三臺、戰車八臺を以て庫倫進擊を開始し十二月十九日交戰の後漸く鎭定し主謀者ゴンボマタイフ、ナムサリンは捕縛され叛亂軍を城外において銃殺し戒嚴令を布いた、この叛亂に庫倫一帶の住民はヴリアンハイ、ゴブト方面へ續々避難し人心動搖止まずソ聯政府は更に兵員を增加し叛亂の誘致を未然に防止すべく努力して居るが最近國境附近の蒙古人に對し如何なる

『理由』 か近く日本軍が來襲するから避難すべしと外蒙内に宣傳し住民の國外逃走防止に大童になつて居る

滿洲事變史 第一卷完成

【東京國通】陸軍では參謀本部が中心となり滿洲事變史を編纂して居たが、舊臘末第一卷の編成完成し、直ちに天覽に供し同時に閑院總長宮殿下荒木陸相等の閲覽を受けて居るが、右は昭和六年九月十八日の柳條溝爆破に筆を起して各戰闘や匪賊討伐の情況を敍述し、十數葉の寫眞と武藤夜舟氏と今村中佐の畫が入つてゐる、尚引續き第二、第三卷を編纂中である

街の日記

新京署の 寒稽古

新京署では十四日から二十七日まで十四日間午後四時から同五時まで同署振武館で全署員の武道寒稽古を行ふことになつた

第三回碁會 ところきで催す

來る十四日朝日通ところきで第三回碁會が催される、會費は五、六段の人々に出席を望む有志は電話四八三三又は三九三六へ豫め申込まれたいと

看護婦さん家出

滿鐵病院看護婦福島眞ヒサ(二三)假名は九日午前九時ごろ無斷家出行方不明となつた

山口縣人會

在新京山口縣人は來る二十一日午後五時から料亭闘花で縣人會總會並に新年宴會を催す、會費五圓出席者は電話三三三〇番へ豫め申込まるべしと

鍋谷醫院長催宴

市内曙町三丁目二十三の耳鼻咽喉科專門鍋谷醫院長醫學博士鍋谷傳二郎氏は來る十五日午後六時から東三條通寶宴樓で市内各方面の人々を招待新年宴を催す

西村洋行特賣の 米と酒値段

新京最古の米と酒の店東二條通西村洋行では年頭お禮特賣奉仕を始めてゐるが代表的なのは一等白米六圓十錢、銘酒白鶴三圓十錢、ヤマサ醬油五圓五十錢、その他多種多樣詳細は電話二二〇一番へ照會ありたいと

落しもの

▲八島通二十番地安田近之助氏は十一日午後三時三十分ごろ室町小學校から歸宅中ロングスケート靴時價五圓六十錢を落した

盜難屆

▲祝町三丁目五番地福永止一氏方へ十一日午前五時ごろ何者か侵入しヘサミ六個十圓外五點時價三十五圓を竊取された
▲梅ケ枝町三丁目二十番地季理業氏方へ十一日午後十時ごろ家人不在中自宅内にあつた現金三十圓衣類二枚時價十三圓を竊取された

來る廿日から 列車内で辨當を賣る
一列車に一人づゝで 三等車(汽動車を除く)のみ

新京鐵道事務所では列車乘客の激增に伴ひ食堂車利用者の增加に加へて冬季の寒氣で車窓を開けて構内立賣人から辨當を買ふことは旅客に不便をあたへるのに鑑み、さきに本社へ構内立賣人の列車乘込み辨當販賣方を申請中であつたがいよ／＼その許可があつたので來る二十日から當分の間左記により實施すると

一、一列車一名に限る
一、三等車に限る
一、輕油動車では販賣しない
一、區間▲興安嶺平頂堡間第十九、三十四、三百三十九、二十二列車▲昌圖、滿井間第十七、三十四列車▲昌圖馬仲河間第四、三十三列車▲四平街虻牛哨間第二十一、二十一列車▲公主嶺大楡樹間第三十四、三百四十九、十七、二十二列車▲公主嶺劉房子間第十九、三百五十列車

この立賣人は常に服裝を清潔にして旅客に對しては親切叮嚀に辨當は不潔にせず、冷却させず旅客サービスの一端に資すると

各鐵路局員 事故防止に大童

最近寒氣熾烈のため軌條折損し鐵道事故を惹起する傾向があり、例へば去る四日四洮線の胡家店で第二十三列車が脫線し、五日午前九時二十分ごろに京圖線第五十二上り列車の脫線轉覆で多數の死傷者を出したやうな事件はこれ等の原因によるもので、なほ目下寒氣は日增しに嚴しくなるので滿鐵線、國鐵線各勤務員は一層職責を盡し四洮線の如きは特に工務段長は線路諸施設の補修完全を期し驛長は構内巡視をして運轉の安全を圖るにつとめると

ハイラルの 北鐵運賃値下運動 愈よ最高潮に達す

【ハイラル國通】當地一般民衆間の北鐵の搾取的高率運賃に對する不滿は十一日に至り遂に表面化し興奮した滿、蒙、露各民衆百五十餘名は强行デモに依つて値下運動の徹底を期することに衆議一決、滿洲國側提案の運賃値下即時實行金ルーブルを廢止し國幣建を要求する等と大書した大幟を押立て午前十時市公共體育場に集合、石油罐、爆竹を盛んに打鳴しつゝ零下四十度の酷寒をものともせずハイラル驛を中心に練り廻し値下促進デモを敢行、十一時半散會したが尚來る十五日ハルピンにおける一般民衆大會に出席すべく當地日滿蒙露各代表六名は目的貫徹の決意を固め多數民衆の見送りを受け同日午後三時半發列車で赴哈した

洮南中心の 僞勇軍の全貌曝露

【チチハル國通】洮南附近を中心として昭和七年八月より八年にかけ東北僞勇軍第十軍團第二梯隊を組織しさなつて反日滿運動を

『躍起』 續けて居た同匪秘書兼參謀黄子和並に副官陳國鈞の二名は八年十月洮南憲兵隊の手に逮捕され嚴重な取調べを受けて居たが最近取調一段落と共に部顏振れ一切が曝露するに至つた、即ち昭和七年八月元萬國道德會洮南分會員黄子和は洮南東北僞勇軍司令官崇夢令部下田福林が洮南地方に於て東北僞勇軍第十軍第二梯隊の組織を企圖するや之に加盟同隊秘書兼參謀となり同年十月頃田福林等と共に洮安白城子に潛入し同地を根據として匪賊を糾合兵力約二千九百を以て五個團を編成洮七縣城を襲擊占領すべく計畫、活動を開始したが日滿官憲の嚴重な警備のため目的を果さず一時開魯方面に遁入更に八年五月頃再び洮南に潛入、黄子和は表面漢法醫を開業田福林等の來洮を待ち同年十月滿洲國某有力團体洮南支部に加盟し之れを地盤として僞勇軍を編成すべく隊員を勸誘中なることを憲兵隊に依つて探知され一味は直ちに檢擧嚴重取調を受けた結果僞勇軍を編成して滿洲擾亂を

『企圖』 したる事を自白するに至つたので去る十二月二十五日一件書類共とに洮南警務局に送致されたが、尚東北僞勇軍第二梯隊關係一味は左の如くである

第二梯隊司令官 田福林(四〇)
副司令 姚鳳廷(五〇)
參謀 馬玉坤(四〇)
副官長 黄子和(三〇)
軍需 陳國鈞(三七)
第一團長 劉相久(三〇)
第二團長 劉二祿(四〇)
第三團長 趙洪亮(四〇)

機關車脫線

十一日午後十時新京驛を發した第十八上り旅客列車は十二日午前六時四十分ごろ奉天驛構内に差かゝり富驛上り本線第三十五號ポイントで機關車及びテンダー(水タンク)前輪が脫線した、復舊は三時間後やつと終り十八列車はこのため約一時間遲發した、原因に就ては目下奉天驛で調査中

ペスト豫防に 國鐵線取扱ひ變更

ペスト防疫に伴ふ國鐵線旅客及び荷物取扱ひ制限を八日から左の通り變更してゐる

一、四洮線白市錢家店間各驛及び平山線馮家窩舖通遼間各驛は自驛發旅客及び手荷物の取扱ひを中止す(四洮線通遼驛では停留檢疫後乘車させる)
二、四洮線白市通遼間各驛及び平山線馮家窩舖通遼間各驛は貨物及び小荷物扱ひ生獸毛皮の受託を中止す

濱北線馬船口 松浦驛の 手小荷物 取扱中止

十日から濱北線馬船口及び松浦驛は旅客及び手小荷物の取扱ひを廢止すること但し馬船口松浦相互間の發着は從前通り取扱ふ

アメリカ汽船 佐渡兩津港 沖で坐礁

【新潟國通】アメリカ汽船テキサス號は十一日午前八時佐渡兩津港沖で坐礁新潟港へ救船を要求中であるが目下のところ人命には異常はない

勝美事件の 第一回公判 二月一日

【大連國通】兒玉博士邸事件の中薗秀雄に關する殺人兒玉こと櫻森勝美に係る殺人豫備の幇助犯罪の第一回公判は愈よ來る二月一日大連地方法院一號大法廷に於て川畑裁判長、高井檢官立會、大内、田村、長三各辯護人出廷の下に開廷されることに確定一、二日の兩日中に審理、檢察官の論告を終り三日辯護人の辯論が行はれる模樣である

楠本、平井兩選手 十一日出發

【東京國通】ノイリツピン庭球協會の招聘により日本庭球協會から派遣される楠木(東大)平井(慶應)の二選手は十一日夜東京驛發壯途に就いた、兩選手は十二日神戸出帆のプレシデント、アダムス號でマニラに向ふことゝなつてゐる

大相撲春場所 十二日より

【東京國通】大相撲春場所は愈よ十二日から開始されることゝなりふれ太鼓の音も勇ましく市中に繰出した

前海軍部長 楊樹莊氏死去

【上海十一日發國通】前海軍部長楊樹莊氏は十日午後十時當地フランス租界の自邸で死去した

けふの銀相場

鈔票對金票	一二六五〇
現大洋對金票	一〇四八〇
國幣對金票	一一四〇
現大洋對鈔票	八五一〇

新京區公示第二十五號
行旅死亡者ニ關スル件公示
原籍島根縣佐々木兵一氏(四三歲)ハ昭和九年一月六日新京滿鐵醫院ニ於テ病死シタルニ付心當リノ向ハ當所迄申出ラレタシ
昭和九年一月十日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

慶安異聞

艶魔地獄

玉水三郎（作）　長谷川小信（畫）

（百四十二）

飾り燭臺（七）

「お母ア、開けて呉んな」
大きな聲で戸外から呼んだ。お辰婆は弓の折れを捨て、
「アイよ、今開けるよ」
店の間の雨戸を繰つた。
「お母ア。巧く行つたぜ。手取り三百兩の口が降つて湧いて來た」
お辰は剝げたおはぐろの齒を露出して、
「マア可かつたね。私もそれを心配してゐたんだよ。鰥から三百兩と言つても、世話賃に天引五十兩位、それから仲に立つた者への心づけ。何だ彼だつて百兩は消えるからね」
「今度の口は大丈夫だ。吉原の三浦屋で本人を見知つてゐる女衒であの大泥なら二つや三つ、年を喰つたつて可い。手取り三百兩とするから、是非乃公の方へ廻して貰れといふのだ」
「マア巧く行つたね」
「お母アお前にだけは、其中から骨折賃を出すぜ」
「濟まないねえ」
「で、玉は何うした」
「さア快よくお前の言ふ事を肯くやうに、私が言つて聞かしたけれど卿々剛情でねえ」
「さうだらう、何しろ根が二本差しの娘だからなア」
「で、初め煙管で毆つて見たが、ちつとも應へないから、あの弓の折れの笞ね」
「フーム、あんな物でドヤしたのか亂暴だな。肝腎の三百兩の玉だ。疵でも附けたら大變ぢやねえかよ」
「ソリヤ私だつて、永年女郎の折檻は、小刀針から髪の毛の錐むしり、いろ〜やつてゐるから、玉に疵は附けやしないよ」
「兄も御話は極まつたんだ。夜明けに玉を受取りに來る。」それまでは此方の世界だ」
「三五郎さん、未だウンとは云はなかつたが、あれ程痛めつけたらもう大丈夫否應なしさ」
「オットそれも可し。おや玉見物に行つて來やうか」
「ア、其間に私も寢酒に有附かうよ」
薄暗い行燈一つを、心細く思つたか、木片二つを組んで、裸蠟燭を立てた急拵への手燭を持つて、奥まつた狭い納戸に入つた。
「オイお八重さん、イヤさお八重、定めし吃驚したらうが、お前が江戸にゐちやア、乃公の妹の身が立たねえ。ソコで手前を宿場へ賣り、湯島天神の水茶屋は、元のお瀧の世界にするのだ。何と腕が據れたらう」
惜しげに倒れてゐるお八重は、身動きだにしなかつた。
「オヤ〜何うしたんだい。アツ判つたあのお辰婆アめ、あんまり手荒い事をしやがつて……氣絶だ〜。コリヤ大變だ。若し此まんまになつて了つたら、三百兩を棒に振らなきやならねえ」
三五郎は流石に狼狽つた。
「お母ア、水を持つて來な。お前はコレだから乃公が言つたんだ。好い年をして無闇い奴を……仕樣のねえ婆アだなア」
お辰婆も吃驚、缺け茶碗に水を汲んで持つて來た。
「オイ玉は目を廻してゐるぢやねえか」
「オヤ〜酷い女だね」
「何が酷い事があるもんか。お前が惡いからだ」
「マア兄も何うか水を飲ませて見やうよ」
二人はお八重を引起して、左右から介抱した。

一月十三日　十一月廿八日　土曜　甲申　友引　危　氏宿

●一白の人　幸運の日萬事進展を來たすべく開店起工吉　乙と丙と亥が吉
●二黒の人　物事滯りても氣を落さず素直なれば好轉す　丙と庚と辛が吉
●三碧の人　動けば災あり靜かなれば平安を保つべき日　乙と亥と癸が吉
●四緑の人　氣運平順なれど勢に乘れば前途に塞りあり　坤と申と亥が吉
●五黄の人　悦び事あれば悲哀を生ず又傷病を愼むべし　丁と辛と丑が宜
●六白の人　深淵に潜める鯉の如し時を得れば昇天せん　乙と丙と丁が吉
●七赤の人　懸引の自由を失ひ難局を打開する事能はず　庚と辛と癸が吉
●八白の人　希望を貫かんとすると寸進尺退の傾向あり　丁と庚と壬が吉
●九紫の人　鋭刀は切れ味凄けれど折れ易し病難亦注意　巳と庚と亥が吉

新京日日新聞

政民の提携は到底覺束なし

第二回懇談會の日取りも未だに決定せぬ

現内閣に對する態度 根本的に相違

【東京國通】政民兩派の第二回幹部會は中島商相に對する返禮を名として一月中旬頃行はれる豫定であつたが、最近政民兩黨の內部情勢は第二回懇談會開催の日取を決定する運びに至らぬのみならず兩黨が連繫の實を擧げゆくといふことは殆んど不可能な狀態に陷らんとするに至つた、元來政民連繫運動は鈴木、若槻兩總裁もこれを喜ばず殊に根本的に一大支障となつてゐる點は何と言つても政民兩派の齋藤內閣に對する態度が根本的に其の觀念を異にしてゐる點で、即ち民政黨はあくまで齋藤內閣を支援して行かうとし政友會は出來得る限り齋藤內閣の速かなる退却を熱望してゐる、依つて提携運動が多少の實を擧げるとしても議會開會中政民兩派が事務的に無駄な爭を避けるといふ程度の手輕い効果を擧げる以外に今の處進捗の色は見られない

大同二年度追加豫算說明

滿洲國政府で發表

急速なる國情の安定と國勢の進展とに應ずる爲め治安維持産業開發、治外法權撤廢準備等緊急措置を要する事業あり、他方元年度歲計の狀況意想外に良好にして相當多額の純剩餘金を生したるを以て之を主たる財源として茲に大同二年度追加豫算を編成し、之と同時に一定特別會計に付ても同樣の追加豫算を編成せり大同二年度追加豫算は一般會計分歲出一千八百四十七萬四千四百四十一圓歲入一千八百二十一萬一千六百二十七圓にして此の差額二十六萬二千八百四圓に

【財源】對しては本年度豫算歲出中更正減額して補塡せり、元年度歲計は目下決算中なるが其の結果概算一千九百六十二萬餘圓の純剩餘金を生ずる見込確實となりたるを以て、其の內將來の需用の爲め一部を留保し一千四百萬圓を繰入れ本追加豫算の財源とせり、右の外

【回收】森林借款二百萬圓、國民曉券收入及新規事業に伴ふ歲入等計二百二十一萬一千六百三十七圓を共に本追加豫算の財源とせり、本追加豫算に計上する經費は專ら治安維持産業開發、治外法權撤廢準備等特殊の目的に要するもの及特定財源を伴ふものに限定し且つ其の財源の性質上臨時費に限り經常費は特殊のものを除く外之を計上せざるを方針とせり、今其の經費を目的に依り區分し其の數額を示せば次の如し

一、治安維持に要する經費　八、六七七、一九一圓
二、產業開發に要する經費　三、〇九一、四七〇圓
三、治外法權撤廢準備に要する經費　一、九七四、一一五圓
四、減債基金の繰入　一、四四三、六〇〇圓
五、其の他緊急を要するもの　三、六八八、〇六五圓
合計　一八、四七四、四四一圓

尙鐵道局、減債基金及郵政各特別會計に於ては一般會計よりの繰入金に關し、又國有

【財產】整理資金特別會計に於ては整理國有財產收入の增加あるを以て各々之を財源とし又國都建設局特別會計に於ては既定豫算歲出中更正減額して左記の通緊急已むを得ざる經費を追加計上せり

總務廳所管
國都建設局特別會計
歲出計　八〇、〇〇〇圓
國道局特別會計
歲入歲出各計　三四八、〇一三圓
減債基金特別會計
歲入歲出各計　一、四四三、六〇〇圓
財政部所管
國有財產整理資金特別會計
歲入歲出各計　三〇〇、〇〇〇圓
交通部所管
郵政特別會計
歲入歲出各計　一一三、四七六圓

日蘭調停の仲裁々判條約

一月下旬正式批准

【東京國通】日蘭調停仲裁々判條約は昨年四月調印をしたが、兩國間には批准交換の手續が殘つてゐたが、オランダ政府は昨年十二月右批准書を法律とし條約及び議定書正文を公布したので帝國政府も樞府批准を準備中であるが、一月下旬正式批准の手續をとる條約の內容は

一、日蘭間の紛爭中外交手段で解決せぬものは常設調停委員會に附し解決案を考案せしむ
一、紛爭中法律問題は兩國合意の上仲裁々判に附して裁決を求める
一、本條約は批准書交換後五年間の效力を有す

暫定取極

交換方 松平大使へ訓電

【東京國通】外務省では、日印協定は四月一日より效力を發生することになつてゐる故ロンドンに於ける松平大使、サイモン外相間の調印は成可く早きを期待し三月末日までに完了する方針であるが、淨田代表よりの公電に依ると條約起草が遲れるため正式調印を延引され、從つて新條約の樞府批准を終ると三月末までに完了は困難視され、午後十一時協議の結果暫定取極を兩國間に交換するに決定、松平大使に英國政府の諒解を得るやう訓電を發した

輸入爲替

取組激增

【東京國通】日印協定成立により印棉輸入の開始と共に爲替銀行への輸入爲替取組は激增し、外貨殊に磅に對する需要が增加し、米爲替は落台つゝも對英爲替は漸次軟化し、正金では昨日正午より歐洲向アクセプタンスレートを引下げた程で、今後輸入期に入ると共に對英相場は先行き軟調であり、其上從來正金では多額の外貨資金を保有し居たゝめ約四億のコールを吸收し、市中銀行の遊資過剩を處分したが、手形滿期の三月より遊資過剩に惱むべく、一方海外各地の我輸出品暴壓策により海外資金の蓄積は漸次困難となり再び圓安の時代來らんと觀測されて居る

印棉積取問題

紡聯委員會で決定

【大阪國通】紡聯では十一日午後一時より委員會を開き印棉積取問題に就き、協議の結果左の如く決議した

一、廿二日發汽船より積取開始
一、四月廿一日迄過去三年の各商社積取平均歩合を基準とし。印棉積取船腹を割當てる

在滿警務機關統一

又もや難關に逢着

拓務省の根本方針如何で成行は注目さる

廣田外相の決裁を經て一月一日實現の運びとなつてゐた在滿警備機關の統制を前提とした駐滿大使館警務課擴充問題は本年に入り拓務省より異論提出され、再び難關に逢着した、即ち拓務省は昨年十一月現地の警務

【關係】當局間に於て完全意見の一致を見、谷參事官の上によつて外務大臣の決裁を經た該案に不滿の意を表し急遽警務課長に拓務省獨自案携行牛驅管理局長及び富田拓務省を派遣せしめ、現地機關との折衝を行はしめた、關東軍及大使館は拓務省に良案あらば決定案に拘はるものに非ずとの見解の下に關東廳を加へ去る六日大使官邸に於て四機關の首腦者會議を開き、小磯、岡村正副參謀長、田代憲兵隊司令官谷參事官、大場警務局長、牛驅管理局長、富田警務課長等列席、所謂拓務省案なるものが審議された

【獨自】會議の內容は嚴秘に附せられてゐるが、諸情報を綜合するに義に決定せる大使館警務課を警務部に昇格し、憲兵司令官が部長を兼務し、幹部に軍、大使館、關東廳の權威者を入れるといふ方針に對し、拓務省は憲兵隊司令官の部長兼務は差支へなきも、幹部は軍部、關東廳員を以て兼任せしめ、新たに副部長制を設けて關東廳警務局長を以て充つるとの案を提出、依然人的關係に於て警備機關の統制權を關東廳に留かんとする態度を明かにして遂に會議は意見の

【一致】を見ず散會するに至つた、然し乍ら全滿の警備統制は三月一日の滿洲國盛典を目前にし一日も速かに確立すべき問題として本問題は改めて中央に請訓を仰ぐことに關係機關の申合せを見、去る十日菱刈大使の名で請訓狀が發せられ、目下拓務、陸軍、內務三省間の會議に付せられて居るが、本問題に對する拓務省の態度は關東廳改組問題に對するものと軌を同うし、畢竟同省の對滿政策の根本方針如何の問題に係り、成行頗る注目されてゐる

吉林省參事官會議に

遠藤廳長出席

遠藤總務廳長は就任以來地方行政の改善に特に力を注ぎ各省參事官會議にも出席一場の訓示を與へ官紀の肅正につとめつゝあるが來る十六日から三日間吉林に開催せらるゝ吉林省參事官會議にも出席訓示をなすことゝなつた

滿洲國辭令

任專賣公署公署長　姿恩之
敍簡任二等
熱河省公署理事官　張翼廷
敍簡任一等
財政部事務官　山梨武夫
財政部稅務司兼務を命す
楊正蕃
任興安南分省公署事務官（薦任六等）派同省公署總務廳勤務　訥謨圖
任興安東分省公署事務官（薦任六等）派同省公署總務廳勤務　保世濟
任興安西分省公署事務官（薦任六等）派同省公署總務廳勤務　蔣福翔
任興安北分省公署事務官（薦任六等）派同省公署總務廳勤務　清瀨行夫
任國務院總務廳屬官（委任一等）派同廳人事處勤務　杉谷新一
任國務院總務廳屬官（委任二等）派同廳主計處勤務　增井直明
任國務院總務廳屬官（委任三等）派同廳主計處勤務

若し志を得ざれば再び外遊する

要職に對する色氣を見せて 學良が外遊の感想

【上海十二日發國通】滯滬中の張學良は佛租界の私邸に於て大要左の如き外遊感想文を支那紙に發表した

歐洲諸國を遍歷して受けた感想は先づ政治的には各國共その指導者の私心なき奮鬪努力とこれを助ける

【民衆】の信賴に依つて大戰から受けた損害を着々恢復して居ることだ顧みて中國は如何、領袖首腦者多く互に相猜疑して寸分も出來なければ、受けるものもない、全く亡國の症狀を呈してゐる、又教育方面に於ては教授が學問に眞摯な態度を以て自己の本分を盡すことに汲々し、中國の金を目當ての教授、卒業證書目當ての學生とは

【雲泥】の相異だ、現に中國學生の國家に對する貢獻といへば、反省なき民衆の先棒となる位が關の山で、その結果は國家が最も要求する人材となり得ず、却つて政治腐敗を醸す有樣で、これは國家のため根本的に改善刷新を痛感すると述べ、次に歐洲各國の軍事的對立が非常に危機をはらんで居ること、歸國理由につき說いた後自己の

【將來】の進退につき國家が自己を求むるなら、能力の及ぶ範圍で仕事をする、吾人の所願は終始不變平和を維持し、生產建設の道に邁進するのみ、若し志を得ざれば、再び外遊するのみだと要職に對する色氣を少しばかり見せてゐる

北上はしたいが

蔣と會見の上

【北平十二日發國通】張學良の北平入の噂につき萬福麟が張學良に問合せの電報を發したところ、十一日朝張學良から返電あり、余は近く北上したきも、一切は蔣介石と會見の上決定する旨回答した

金、銀、豆 一齊暴騰

【ハルビン國通】最近の特產暴落に對する價格維持の對策として、滿洲國政府が大連に於て大掛りの買上を行ふと云ふ噂に十日當地は金、銀、豆とも一齊に暴騰をみたが右は單なる流言にして已にその噂ばかりで相場も昂騰せる程で政府の特產對策としては極めて適切で、殊に政府自体としても決して損の無い話だからが之實現は農村救濟の意味から囑目されてゐる

天氣と氣温

けふの天氣西の風晴、十一日の氣温最高零下十四度最低零下二十六度三

帝制運動は美くしい詩だ

溥執政の御德をたゝへて 滯京中の米國記者語る

帝制を要望する民衆の聲全滿を蔽ふ時、滯京中のニユーヨーク、タイムス特派員ルイ、ペナタ氏は

今や全滿に亘り帝制運動は其の極に達した觀があるが、早晚溥執政の皇帝即位を見るであらう

と冒頭して

在滿外人としては治安がよりよく維持され我等の

【商權】が確保されさへすれば帝制も至極結構だ、溥執政は米本國に於てもボーイ エンペラーとして一般に非常な親しみを以て知られて居る、幼少の頃から數奇な運命から數奇な運命をと辿つた溥執政が三度目にそれも祖先發祥の地大滿洲の天地に皇帝として君臨されると言ふ事それ自体が現實の美しい一篇の詩である、執政自体も感慨無量のものが有るだらう、私は親しく溥執政に謁見したが、その

【人格】には感銘させられた、私共外國人は威儀正しい執政の寫眞のみを見て居たが同じ嚴しい威嚴の裡にもにこやかな笑を含んで人に接せられるあの平民的な態度には一層の親しみを感じた

と語つた

滿洲國政府の重大發表は廿日前後

諸般の準備を整ふ

滿洲國政府では愈よ來る廿日前後を期し重大發表を行ふことに決定諸般の準備を整へて居る、右發表內容は窺ひ知る由もないが、帝制運動最高潮に達して居る折からではあり各方面より非常な注目を以て待たれて居る

年號の改元 宣和說が有力

各地民衆の要望

三月一日を期して斷行せられる某重大國典と共に、現行年號の改元が行はれるべく要望されてゐるが、改元の理由は大同は遼時代の年號としてその時代の治績は余り香しくなかつたため年號を改元するについても目下二說あり

一、大同を三月一日を境として二分する
二、大同を改め宣和と號す

との意見があり目下のところ宣和說が有力である

勳功者を優遇

三月一日の佳節に

滿洲國政府では三月一日の佳節に際し建國以來國家に勳功ありし者に對し優遇の途を拓くことに決定、諸般の準備調査を進めてゐる

依田少將代理挨拶に來社

靖安總署次長に招聘された依田四郎少將は十日來京、國都ホテルに假寓事務引繼多忙のため隨伴の善隣協會理事北崎部郎氏が代理として十二日本社へ挨拶のため來社した

共產教員を六十余名馘首

教育廳の英斷好評

【ハルビン國通】ハルビン市特別區管內私立學校に巢喰つて共產主義教育に魔手を振ひつゝある赤色教員は當地教育廳で物的證據の擧るにつれ、容謝なく馘首し、既に六十名を槍玉に擧げたが、その中には校長級の者も數名あるが、彼等は何れも當地教育界の癌であるので教育廳の此の英斷は必然の行動として各方面より徹底的清掃を要望されてゐる

大新京への躍進過程
□□□更に附屬地施設に大改善□□□

明年度公費豫算 總額實に五十四萬圓
近く地方委員本會議に上程

新京事務所所管の昭和九年度公費歳出入豫算を附議すべき新京地方委員會本會議は來る十六七日ごろ招集される豫定であるが同年度豫算總額は約五十四萬圓の多額に上り。本年度の總額卅五萬七千圓に較べて實に十八萬余圓の増加である。右は首都新京への超躍進による當然の結果とも見るべし、いまその増加の主なるものをあげると

歳入

戸數割　三〇、〇〇〇圓
雜種割　七〇、〇〇〇圓
手數料　一〇、〇〇〇圓
諸口收入　八、〇〇〇圓
滿鐵補給金　六〇、〇〇〇圓

歳出

道路費　四四、〇〇〇圓
教育費　四二、二〇〇圓
圖書館費　三、五〇〇圓
衞生費　三五、〇〇〇圓
撒水自動車一台　一、三〇〇圓
市街燈　五、〇〇〇圓
簡易宿泊所費　七、〇〇〇圓

その他日本橋通の驛前から東二條に至る側溝の改善費三千五百圓、頭道溝堀を埋立て芝生を植ゑて遊園地とすべく、この經費二千七百圓なきで、以上歳入出ともまなる増加のみをあげたものであるが、これによつて新京附屬地の地方施設に異狀なる新發展が見られるわけである

范家屯地方委員會
けふ新京で

范家屯區の昭和九年度公費豫算を附議する本年最初の地方委員會は十三日午後二時から新京地方事務所内で開かれることになつたが同年度豫算は本年度と大した相違なく歳入出とも二、三千圓程度の増加である

物騷極まる裁縫の注文取
實は大膽不敵の女

裁縫の注文を名として内地人家庭を訪れ歸宅の際玄關先のオーバを巧みに窃取してゐた大膽な滿人女が十二日新京署員に逮捕された……河北省生れ住所不定王五氏（四〇）は昨年十一月初旬ごろ奉天から來京し市内の滿人旅館に轉々と投宿し宿泊料をエロに替へ晝間は内地人宅を訪れ玄關先に掛けてあるオーバを巧みに窃取し危險さみてさろや流暢な日本語で「お宅樣に縫物はありませんか」と訊ね「無い」とこたへられると丁寧な挨拶をなしつぎ〳〵と廻り窃取したオーバは市内各所の質店に入質してゐたが悪運盡き十二日午前十一時ごろ窃取したオーバを風呂敷に包み祝町四丁目路上を徘徊中谷本刑事に逮捕された、なほ警官の取調べに對し平氣な顔で雜作なくつらくと犯行を自白した

感心な滿人
指環を拾つて

新京ヤマトホテル洗布所王興宗（一五）君は十二日午前十一時ごろ西公園前でプラチナ指輪一個時價三十圓圓型内側にエス、エス、のローマ字が刻まれてあるを拾ひ感心にも新京署に屆出た

やつぱり曲者
新京附屬地荒し

十一日午後九時三十分ごろ新京署中谷刑事が日本橋通五十三番地先を密行中擧動不審の滿人男が徘徊してゐるを發見誰何すると件の男は直に逃走を企たので追跡逮捕し取調べると河北省生れ李中山（三二）といひ犯人は大林組事務所に侵入し毛布三枚時價百圓を窃取した事實を自白した、その他附屬地内地人宅を專問に荒してゐたもので被害多數に上る見込である

熱河、興安兩省に体協支部設立
全國的体育界統制

滿洲國体育協會に於て豫てより立案中の全滿体協支部設立運動は昨年度十一月協會の組織變革以來各方面よりその速進を要望されつゝあつたが、体協本部及び熱河省、興安省内に於ける体育關係者の猛運動に依り愈よ一月十一日付を以てその實現を見るに至つた

熱河省支部は承德に設置、興安省は特に地域廣汎に渡る關係上四分省とも警務教育科に總支部を置き南北、東、西各分省に分省支部を設けて全省統一を完からしめることゝなつたが建國後自日淺きにも關らずこれ等邊境の地にもスポーツ熱勃興し早くも支部設立の實現を見るに至つたことは如何に王道滿洲國の治安行政が驚異的效果を示しつゝあるかを如實に證明するもので黎明に起つ滿洲國スポーツ界の前途實に洋々たるものがある

神原曹長遺骨
けふ着京する

線區司令部附故神原曹長の遺骨は十六日午前九時五十分着京、南行の豫定である

總理の机上に積まれた赤誠溢るゝ建白書

溥執政皇帝推戴の民衆運動は今や全滿津々浦々に起り民意は天意なりと執政の皇帝即位を要望する聲全土に滿ち赤誠溢るゝ建白書は各省長を通じて國務總理の机上にうず高く積まれた

寫眞は建白書を夸記する總理十二日午前撮影（總理室にて）

拉賓線の發着時刻

拉賓線假營業始に伴ふ列車（混せ）の主要驛發着時刻及び運賃は次の如くである

△上り第百四列車　新站午前七時十分發、小城午前十時六分發、水曲柳午後一時發、山河屯午後二時三十分發、五常午後四時着、一泊五常午前七時十分發、拉林午前九時四十三分發、周家午前十一時四十六分發、三顆樹午後二時九分發、濱江午後二時二十五分着

△下り第百一列車　濱江午前八時三十五分發、三棵樹午前九時發、周家午前十一時三十二分發、拉林午後一時三十九分發、五常午後三時五十五分着、一泊五常午前七時四十分發、山河屯午前九時十三分發、水曲柳午前十時五十六分發、小城午後二時發、新站午後四時四十五分

新京その他電燈料金値下
四月から實施か

〔大連國通〕南滿洲電氣株式會社では來る四月十一日の改正期に當り新京、奉天、鞍山安東、大連等各地に於ける電氣力の料金一率低下を實施すべく目下改正案を作成中であるが、數日中には遞信、滿鐵兩當局に該案の提出をみる模樣である

麻雀の一　―ナンバーワン―
新京中央電話局の巻（二）
庶務課　矢吹誠明氏

矢吹氏は新京における麻雀の草分け…電話局でのピカ一である

私が麻雀をはじめたのは十二年程前です、當時新京（長春）の内地人はあまり麻雀々やつてゐた人がなかつたやうで從つて教へてくれる人がないから友人と本を買つて一生懸命に習つたものです、最近は麻雀々語り野球の批評をなし得ないものは近代人でないといふ如く言はれるのですから當なものです、私等の仲は今でも月に一、二回くらひは會をやつてをりますが麻雀も昨年ころからやゝ下り坂のやうです、麻雀はあまりこりさへせねば滿洲如き冬ごもりの長い殖民地ではよい屋内遊技と思ひますがやりはじめると兎角夜を更しますので……はじめは私も飯を喰ふ時間もおしいくらひにして毎夜の如く徹夜したものですが最近はそれほどの熱はありません複雜のところに麻雀の妙味があるわけでせうが室内の遊びごとにあれだけのこみいつたルールを考へ出したことには感心させられます

尹司令官一行らきのふ日本へ
新京驛見送り人で大賑ひ

訪日途上十日午後三時二十五分着列車で來京した尹江防艦隊司令官一行三名は十一日午前執政謁見を賜ひ、關東軍司令部、軍政部、その他日滿要人を歴訪のうへ同日午後四時三十分發列車で南行の豫定であつたが出發を一日繰延べ十二日午後四時三十分發列車で奉天に向け出發した、當日出發の際驛頭には石丸執政侍從武官、多田少將、藤森海軍部參謀その他日滿陸海軍人一般市民有志多數の見送りあり、列車を同うして出發した濱島前首都警察廳警務科長の見送りもあつて一時ホームは雜踏したなほ尹上將一行は大連經由の豫定であつたが奉天から安奉線を經て朝鮮經由で日本に向ふと

濱島紫朗氏
きのふ歸國

大同元年十月首都警察廳創設以來警務科長の重席につき建國早々の首都新京で敏腕をふるつてゐた濱島紫朗氏は病氣靜養のため故鄕埼玉に向つて十二日午後四時三十分發列車で出發した驛頭には首都警察署員を始め日滿關係者市内有志多數の見送りで雜踏を極めた、出發にさき立つて同氏は滿足氣に次の如く語つた

大同元年四月渡滿十月に首都警察が出來て以來丸二ケ年で別にこれと言ふ仕事も出來ませんでしたそれでもまあ基礎工事だけは出來たかたちですから心殘りはありません安心してかへれます再渡滿？しばらく靜養して病氣でもなほつてからのことゝ

松井署長ら十余名を馘首
大經路署醜狀暴露

最近滿洲國官吏に兎角の惡評を聞くに及んで察院、民政部警務司、首都警察廳においては特に内査を進めてゐたが首都警察廳においては廳内及び大經路警察署職員にしてある種不正行爲（特秘）ある事實を確め十一日附依願免官の形式で松井大經路署長、劍道師範藤下某等十餘名を斷然馘首した

警察廳の人事刷新
大異動を發表

首都警察廳に於ては濱島警務科長退職のため、廳内の人事大異動を行ひ江川特高科長が警務科長代理となり、その他各科毎に入れ換へを行ひ人事の刷新を圖つた

家事講習所の洋服科開講

新京滿鐵家事講習所では來る十六日から洋服科を開講することになつたが、同科は毎日午前九時から午後三時までの授業で會費月額一圓、詳細は同講習所へ承合ありたいと

全滿かるた大會

日時　二月十一日午後一時より
場所　未定（決定次第追つて發表）
申込　二月五日までに國道事務所經理熊代氏（電話代表三七一一社内二五二）へ
一、規約は甲、乙、丙に分ち全日本カルタ大會規約による
二、優勝者には優勝カップ　甲、乙、丙各組五等まで賞品を授與

主催　新京日日新聞社
後援　新京地方事務所社會係

米海軍東太平洋横斷 編隊飛行成功
金門灣、眞珠灣間を廿四時四十五分で飛翔

〔ホノルル十一日發國通〕東太平洋横斷編隊飛行の米國海軍機六機は僅か八分間に六機全部美事着水を終り、午後零時三十七分（日本時間十二日午前八時十七分）を以て劃期的大飛行を完了した、最後にサンフランシスコ金門灣を離水した飛行艇を基準とすれば實際飛行時間は二十四時間四十五分である、斯くて太平洋岸の根據地に於ける米國空軍の精鋭は僅か一晝夜でハワイ眞珠灣に移動し得ることが實證されるに至つた、曾て一九二八年六月空界の第一人者キングスフオード、スミ氏は大尉當時僚友と愛機「サウザン、クロス」號を操縱し米國、ハワイ間太平洋横斷飛行に先鞭をつけたが、當時兩地間の飛行に二十七時間二十八分を要したのに對し米國空軍飛行隊は全兵裝の不利な條件にも拘らずサウザン、クロス號の記錄を二時間四十三分も短縮してゐる

北鐵運賃値下運動 愈よ白熱化す
街頭デモに演説に

〔ハルビン國通〕十日開催された日滿露ゆび沿線代表の北鐵高率タリフ引下聯合大會に於ける決議の實行は十二日午前十時より實行委員約百廿名が五十臺の自動車に分乘、市中を練り、管理局にルディラ局長を訪問理事會にバルドーラ理事等を訪問、夫々決議文を手交したが、更に十八日は當地各商民機關聯合主催で市民大會を開くので北鐵糺彈の街頭デモ熱は全ハルビンをゆるがすものと觀られ、これに氣勢を添へるべく既に市内目貫きの場所に「高率運賃の引下」「國幣建採用」等のアーチを建造するに決定既に着工してゐる

豆粕需要期に各油房活況

〔ハルビン國通〕當地邦商大手筋に達せる情報によれば、獨逸の輸入豆粕課税法は五月末迄有效と期間の延長發表を見たが氣候が暖くなるのにつれ豆粕の需要増加し、各油房大豆の使用量は一ケ月約十萬噸で需要見込みで輸入税増減は實質的に大した影響もない

吉川牧師結婚

新京日本基督教會牧師吉川二郎氏は今回新京入船町片桐菊治氏夫妻の媒酌により皆田靜子孃と婚約なり十一日大連西廣場日本基督教會堂で白井牧師の司式により擧式、十四日午後三時から新京ヤマトホテルで披露茶會を開催の由

居住消息

▲入江光太郎氏（岡山縣）關東陸軍倉庫新京支庫へ
▲渡瀬亨一氏（長野縣）吉野町三丁目記念館へ
▲武田義廣氏（長野縣）同上
▲森藤忠男氏（岡山縣）北安鎭から老松町八番地松本組出張所へ
▲白石知道氏（愛媛縣）奉天から春日町七丁目三番地へ

轉居

▲堀敎氏　日本橋通り四十四番地から敷島寮へ
▲豆田力夫氏　日本橋通り五十番地から日本橋通り六十番地へ
▲宋松勝氏　大和通りから曙町二丁目二十八番地へ

吉凶禍福

▲中央通り三十七番地初瀬弘氏長男弘平さん六日出生
▲室町二丁目二十三番地ノ四田中三郎氏二女ムツエさん一日出生

春回獨對梅花（下）

小川運平

其材料の蒐集豐富なると精確なるは多く吾が友人にあらざれば先輩の傳記にて吾が最も熟知する所なり一章として歸來なきはなく吾をして追懷と感慨を誘起し感憤せしめ慈涙せしむるもの幾度ぞ生れ歷史筆を支那第一革史に擱きて下卷に歐洲大戰の諸記傳に進む計畫なるも吾は黒龍會が曾つて西南記傳を編纂したる經驗により更に一層進歩したる方式を取り此一大事業を完成したは實に一は正史の缺を補ふに足り一は國民敎育上則ち日本精神武士道なる者必しも官吏輩にあらず多くは是れ民間有志學徒處士にある事實を明示し古の北畠親房公の卽ち和氣清麿の如き近代日本に存在し些々潑剌たるものあり國運の進轉を促しつゝある事實を明確に指示教授するものと云ふべし、滿洲に於ける官民有志必須の良著なりと推薦するに吝ならず

旅行と健行と勉學

旅行程意外の出來事に遇ふは稀なり天候と起居と飲食と交友との接解其職業上の調査研究上齟齬と交通便否や匪賊異變に伴ふ般發、而も四時の變は大陸と海島は全く相背し、若夫れ南北遼距離旅行の如きに至りては險劇ならんか必ず健行に障害を生ず

自から職に忠たるを假に勉學と云ふ職業に專一なる大に嘉すべき事なるも旅行中最も注意すべきは健康あり、再昨春一月廿五日夜奉天に入り一個の防寒を着せず、荷物を驛長に托し宿屋の手違により半夜醉歩二時頃宿に入りしため下腹部の凍冷を感じ、猛烈なる下痢即ち急性大腸加答兒を起し四十餘日苦しめたる經驗あり、完全防寒具を用意せざりし亂暴より來る災たり一に旅行に慣れ舊知の宿か軍用宿舍たるを知らず寒に慣れ醉に乘じたる罪の酬たる、愼まざるべけんや、此過失は一に旅行慣れたる自ら侮りたる悔たり常人には稀たり

普通は一地より一地に轉ずる時例令ば、吉林より熱河に移り熱河より內地に歸りたる場合は必ず、胃腸に故障を生じ或は咽喉を害し或は風邪等の病を醸すもの未成年者は成年より更に疾病に罹り易し

吾は熱河より、十六日を費して歸京し、其夜歸鄕一周日滯在三日歸京四日松浦稱好塾記念祭講演の爲めあり、十日來京にあり身心の調和を量るも交友の多きと酒量の增進は腦の增衰となり二、三日の歸鄕より歸京又草津行は身神の平衡を得る由をなし歲末却つて靜淸閑居を斷行し漸く、二日間筆を取り得る平常に復すい卅一日筋肉勞働は一身に大變化を起し、二日の休養は却つて風邪を起す、是に於て三日間半日樵夫勞働を永續し、昨夜來身神平衡今朝より机に對し、書を閲し梅花を看つゝ此稿を草し回春祝詞に代ふ（一月六日）

海の外から

口砂漠地向き耐熱タイヤ出現　米國の自動車製造同業組合では豫て熱帶地向き自動車製作の研究中であつたが此の程實驗に成功、卅四年度から製造に着手することとなつたがお研究の眼目は從來のタイヤは沙漠地帶に入ると砂熱のため熔解、使用に堪えなくなつて了ふので苦心の結果遂に砂混りの耐熱タイヤに改變するにあつた

口患者運搬用飛行機好評　目下英國で非常に好評を博してゐる同國赤十字社本部考案の患者運搬用飛行機は世界赤十字加盟國で採用する模樣であるが風速と飛行後の抵抗率が寢台動搖率と巧に相殺され患者は安樂に運ばれてゆくといふ特殊裝置になつてゐる

口實体双眼鏡の復活　今日では古道具扱ひされてゐた實体双眼鏡が米國飛行界に無くてはならぬものと成つて來たが此の双眼鏡は名所や景色等を立体的に見せる關係上、軍用飛行機等に備へ付ければ多大の貢獻をなすものと斷定された爲め叙上の復活機運を見た譯である

口寒い樣な温い樣な奇習　英領ギアナ地方の土人連は昨冬から強烈な太陽を避ける爲め大きな木の葉を取つて頭部から肩に掛け恰も瀧のシブキでも浴び乍らチツトしてゐる風習が流行し出したので之が亦、原始的であるといふ觀點からだらう土人仲間に大持てであるとは寒い樣な温い樣なお話

こゝにも奇特の姉妹
新聞配達で得たお金の寄附方を願出づ
奥地の兵隊さんへ

安奉線橋頭警第三七號橋本千江子（十才）橋本光子（七才）の兩孃は去る十二月三十日同地警察官派出所を訪問し此の僅少なるお金は私ども二人が本年新聞配達した賞與（父春千代氏は安奉新聞支局長をなしあり）として父より頂きましたが、目下酷寒三十餘度の奧地派遣の兵隊さんの苦勞を省察するとき寔に同情に堪へませんと慰問金五圓也の寄贈方を願出た、同所では早速本溪湖地方事務所を經て手續を取るべくこのほど新京地方事務所へ送附して來たが千江子さんは目下小學校二年生、光子さんは幼稚園在學中で學業操行とも優良、新聞配達は如何なる酷寒、暑、雨、風、雪天と雖も二人して約六十部の新聞を購讀在住者に配達し既に昨年八月より續けてゐると

鮮魚相場

品名	價	品名	價
活鯛	二六〇	チヌ鯛	二五
アマ鯛	六〇	小タイ	四〇
ヒラス	三四〇	サワラ	六〇
サバ	二〇〇	アヂ	二〇
カレイ	一〇〇	ヒラメ	二一
ボラ	一九〇	キス	二五
コノシロ	一三〇	コチ	一二
イワシ	一二九	マナカツ	四〇
ハゲ	三〇	オコゼ	一五
ムツ	一七	サヨリ	六五
カナガシラ	一七	タコ	一二
イセエビ	一二〇	アナゴ	二〇
ナマコ	二八	アワビ	八五
ハマグリ	一六	星カレ	二六
水タコ	一六	サケ	二六
鮪	一六〇		

蔬菜相場　一月十三日

品名	單位	單價
葱	百匁	一〇・九
ワサビ	同	一三〇・八〇
ウド	同	三五・二五
蕪	同	一〇・一五
牛蒡	同	六・一三
人參	同	六・一四
白菜	同	八・一六
蓮根	同	一三・一三
クワイ	同	三五・一五
水菜	同	一〇・一八
玉菜	同	五・一四
シヤクシ菜	同	八・一五
ホーレンサウ	同	八・一六
フダンサウ	同	八・一六
玉葱	同	八・一六
馬鈴薯	同	四・一三
里芋	同	八・一三
山芋	同	一五・一二
サツマ芋	同	六・一四
大根	同	七・一四
赤大根	同	一五
フキ	一把	一〇
シヨウガ	一把	一八・一五
ミヨウガ	一把	一五
松茸內地	百匁	一〇〇・一七〇
朝鮮同	同	八〇
カボチヤ	同	一〇・一八
冬瓜	同	一六

日本の聖女（上演上映）

生田葵　南部龍平畫

二　火事場の異變（一）

昨夜丑の刻過ぎに火を發した六角高倉の、同心組屋敷の邊りは、見舞客や、火事場跡見物の閑人の往通ひで可なり混雜してゐた。

幸ひ、風がなかつたので、大火にはならなかつたが、それでも同心の住居が十軒足らず灰燼に歸した。

火元は同心の岸田守衞の家で、岸田家に續いた炭小屋から燃え出したので、付火であるとの說が一際に高かつた。

岸田の下女が宵の中に炭を取出しに行きその時も持つて往つた灯火の不始末からだとの說も流布されて居た。

火の子が一時は風下の六角獄舍の上へとかぶり、所司代初め公用人や與力一同が出役になつたので

火を出した當の責任者である岸田守衞は、すつかり、恐縮し、火が鎭まつた後に、所司代家や公用人や與力の重立つた家へと詫びに廻つたが、それでも類燒の厄に合つた同心仲間から反感の目で見らるるので、悄氣切つて居た。

「炭をよひの間に取出しに往つた女中を、幾度も訊問して見たが、手燭をもつては往つたが、火花を落した記憶はないと言ひ張つて居る」

燒跡の取片附の際に、燒跡に突立つて指揮して居る岸田は、手傳ひの人足を、今朝早くから寄越してくれた森堀吉兵衞へと話してゐた。

「左樣で御座いましようとも。燭の火花を落としたとしたら、いくら迂濶な女中衆だつて氣が附きますから、之は何か含んでゐる奴がやつたことに違ひはございません」と

吉兵衞は岸田の氣に入るやうに挨拶を附けてゐた。

「大きな聲では言はれぬが少し思ひ當ることもあるから手先の者を其方へ廻して、探索さしてゐるんだ」

「自己が悪いことをして置きながら、お上のお裁きを恨み、その心のもつて往きどころに、旦那樣を困らさうとしやうなんて、とつ捕まつたら、火刑死にしてやるのがよろしうございます」

「私は今朝見込んだことがあつて大坂の方へ出張らうとおもつてゐたんだが、こんなことで、すつかり手順が狂つて行つた。お用部屋でなかつたからいゝやうなものゝ若し上役からお命令の役附であつたなら、大失策をしでかすところであつた」

岸田は吉兵衞が忠實々々しく立働いてくれるのに心を許して、そんな打明話をしたのであつたが、聞いてゐる吉兵衞に取つては可笑しくてならなかつた。

之で一時の手はゆるんで一と安心と思ひもしてゐた。

「おい〳〵、そんな荒つぽく灰を掻きしちや可けない、風向きで旦那樣の方へ灰がかゝつてくるぢやないか、氣をつけろ」

吉兵衞は配下の人足の鳶口を動かしてゐる方へと怒鳴つた。

その時燒跡前へと神山庫之進がいつも町廻りする時の容子で姿を見せて來た。庫之進は昨夜火事の最中にもやつて來たのであつたが改めて今朝檢分に出て來たのである。それと見て、岸田守衞は、飛んで近寄つて往き、頭を二三度下げてから。

「何うもお騒がし申しまして相濟みません」

「何か手掛りはないかな」

庫之進は、燒跡の方からその燒跡に佇止つて、見物してゐる群衆へと目を轉じながら、耳を澄まして聞いた。

眼藥は大學時代

一劑で三作用あり

一ツの藥で三作用！
1. 眼病を治し
2. 目を美しくし
3. 紫外線の害を防ぐ

痛まず、シマズ
心地よくキク

眼科專門
醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　吉田義治氏
醫學博士　山中崔之氏
醫學博士　豐田正達氏
推奬

特製

大學眼藥

專賣特許
（我社研究部發明ウルビオレギン應用）

一瓶毎にサニテーリーチユーブ完全衛生包裝「大學洗眼藥」添付

便利でスマートな
人造鼈甲ケース付

一瓶入	三十錢
二瓶入（ケースは一個）	五十錢
補充用特大瓶付（同）	一圓

ケースなし

小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
徳用	五十錢

十才以下の小兒に特製の

小兒用	二十錢

——◉全國各藥店及び百貨店藥品部にあり——

大阪市東區北濱一丁目　參天堂株式會社

一、トラホーム、結膜炎、其他いろ〳〵の眼病の方が……

「目が痛む、目が赤い、ソレ大學だ」と、厚き信頼を以て爭つて特製「大學眼藥」を使用せられ、手早く回春の喜びを得て居られますし……

二、目を美しくし、視力を護り、目の疲勞を防ぎたい方が……

家庭でも、事務所でも、工場でも、學校でも、劇場でも、百貨店でも料理屋でも、カフエーでも、其他何時何處でも思ひ立つた時に、男も女も紳士も淑女も、ポケットやハンドバッグから取出す一瓶「ヤア君も大學か」「これを點すとトテモ氣持がよくて目が生き返るわ」と到る處明朗かな點眼風景が汎濫してゐますし……

三、近代人の誇とするスポーツの方面でも……

特製「大學眼藥」ありてこそスポーツは樂し」とまで云はれて、野球、水泳、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の冬のスポーツにだても、紫外線の害を防ぎ、目の疲れを快復する爲めの缺くべからざるものとして盛んに愛用されてゐますし……

▼それも、これも、要するに、特製「大學眼藥」が一劑で三作用を兼ねて、眼病を治すによく、目を美しく蘇らすによく、紫外線を防止して目を保護するによく、これこそ最も進歩した理想的の目藥であると、學界からも、社會一般からも認識されて、『目藥なら大學』と深い信頼を博して居るが故であります

適應症
○トラホーム　○結膜炎　○角膜炎　○はやり目　○のぼせ目　○なみだ目　○腫れ目　○光線による眼炎　○血目　○疲れ目
○ただれ目　○かすみ目　○麥粒腫　○雪目　○ころ〳〵する目　○凝り目　○打ち目　○突き目　○ほし目　○やに目　○くもり目

銀嶺は招く——

スキー講座　第一課に曰く
白雪の上に反射する紫外線は目に大害あり
之を防ぐ爲め着色眼鏡を用ひる事は鬱陶しきのみならず、顚倒せる場合など顏面を傷くる危險あり
「紫外線を防ぐ」作用ある特製「大學眼藥」の點眼は、最も効果的且つ安全にして、スキーヤーは必ずその一瓶を忘るべからず